



北中だより

学校教育目標

第1号

未来を切り拓く人間の育成

令和5年4月14日発行

呉市立昭和北中学校

暖かな春の日差しの下、教職員の異動もあり、新たなメンバーで呉市立昭和北中学校の新しい1年がスタートしました。

昨年度は保護者の皆様には大変お世話になり、感謝申し上げます。

今年度も、昭和北中学校区の小中一貫教育をさらに推し進め、「未来を切り拓く人間の育成」を目指して、教職員が一丸となって励んでまいりますので、保護者の皆様には、本校教育の推進につきましてご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

クラス発表 ～ 就任式 ～ 始業式



4月10日（月）に進級した2・3年生のクラス発表が行われました。朝早くから登校して発表の時間を待っている生徒もたくさんいました。

職員室前で、新クラスを確認して教室に入り、新しいクラスメートと出会いました。その後、体育館に移動し、就任式で新しく北中に赴任された先生方と出会い、始業式となりました。

始業式は、まさに1年のスタートとなる大切な学校行事です。春休みを終え、それぞれの学年において進級し、クラス替えもあり、新しい環境の中で勉強や生活をしていきます。新しい担任や教科担当の先生に早く慣れ、学級の友達を大切に、充実した1年にしていきたいでしょう。



入学式準備



2年生、3年生は生徒会執行部と吹奏楽部の生徒以外は体育館のスペースの関係上、入学式には参加できませんが、前日に新入生のみなさんのことを思いながら、心を込めて式場の準備をしました。



第46回入学式



4月11日（火）に「第46回入学式」を挙行了しました。希望に満ちた新入生191名を迎え、2年生159名、3年生151名と今年度の全校生徒数の合計は、501名となりました。1年生が5クラス、2年生、3年生が4クラスで新年度を迎えました。

入学式は、4年ぶりに来賓の方々にも参加していただき、吹奏楽部による入場曲の演奏でスタートしました。厳粛な雰囲気の中、新入生の皆さんの緊張しながらも中学校入学への喜びと頑張ろうとする決意を感じ、とても嬉しく思いました。保護者の皆様にとっては、とても感慨深いものであったと思います。

入学式後は、各教室で学級開きを行った後、クラス写真を撮影し終了となりました。

